



Subaru

男声合唱団 ニュース№685

19. 3. 19

創作フェスタ発表曲と昴愛唱歌のレッスン続く

3月15・17日

□ 3月15日(金) 18:00~20:30 昴定例レッスンが開催されました。佃さんの体操、吉岡さんの滑舌レッスン、千秋さんのヴォイストレーニングに始まり、本並先生の指揮で、まず、6月2日に開催が予定されている大阪うたごえ協議会主催の「創作フェスタ」でうたう(男声合同)「どっこい俺の職場」(南部合同)「こころひとつに」「みんなの大阪」を歌いました。休憩をはさんで、引き続き本並先生の指揮で、「I've Got Sixpence」「母なるヴォルガを下りて」「死んだ男の残したものは」をレッスンしました。参加者は全30名でした。ピアノは森二三さん。



□ 3月17日(日) 14:00~17:00 昴定例レッスンが開催されました。奥村さんの体操、吉岡さんの滑舌レッスン、今日は2年ぶりに復団された富樫さんのヴォイストレーニングのあと、本並先生の指揮で、15日(金)のレッスンに引き続き、「創作フェスタ」参加曲「こころひとつに」「どっこい俺の職場」「みんなの大阪」「Link 手をつなげば」「労働者はいいぞ」と復習し、続いて、1997年、日本のうたごえ協議会が募集し(次頁※参照)、応募入選、「日本のうたごえ祭典」で演奏された、**本並よしのり作曲「地雷ではなく花をください~この空に風が光る~」**(門倉さとし作詞)を合唱練習しました。(なお、この曲は、今回の「創作フェスタ」で本並先生が、指揮してきた合唱団が集まって歌うことが決まっており、合同練習日も近日中に発表されます。)



□ 休憩をはさんで、引き続き、本並先生の指揮で、「昴はうたう」(千秋昌弘作詞 森二三作曲)「I've Got Sixpence」「母なるヴォルガを下りて」「死んだ男の残したものは」をレッスンしました。参加者は全30名でした。ピアノは森二三さん。

No.685(1/2)



□富樫さんが3月17日から復団されました。多忙な中での鼻への復帰！当面月1回での参加ですが、うれしいことです！バス・バリトンの大きな力！今日のヴォイストレーニングで、早速、鼻で息を吸い、鼻から息を出して声を出す。母音の閉口母音(イ・エ)・開口母音(ア・オ)・ウ(閉口と開口の間)の発声の仕方等分かりやすい発声のレッスンがありました。

創作フェスタの案内

大阪のうたごえ運動は、大阪のさまざまな民主運動・平和運動とも結んだ、専門家への委嘱による多くの作品群とともに、うたごえ活動家の中からたくさんの創作曲を生み出し、多くの曲が今日も歌い継がれています。今日においても、沖縄支援ツアーを行なってたくさんの創作曲が生まれ、毎年合唱発表会で創作の部を行なうなどの活動が行われています。

大阪のうたごえ協議会は、このような運動の伝統と到達点に立って、70周年にあたり、うたごえの仲間のみなさんでうたいかわす、創作曲・委嘱曲だけの創作フェスタを開催します。

日 時 : 2019年6月2日(日)

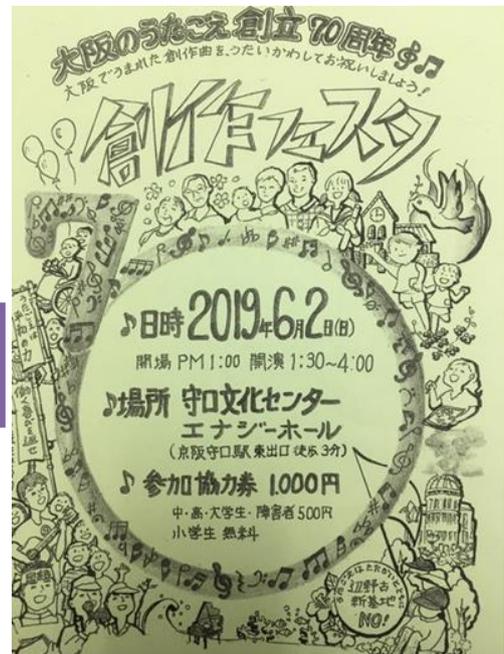
13:00 開場 13:30 開演

場 所 : 守口文化センターエナジーホール

京阪電車「守口駅」下車 東口より徒歩3分

参加協力券: 大人 1000円

中・高・大学生・障がい者 500円 小学生以下 無料



(※本並よしのり作曲「地雷ではなく花をください～この空に風が光る～」(門倉さとし作詞)について)

地雷廃絶キャンペーン絵本『地雷ではなく花をください』シリーズ(絵:葉祥明 文:柳瀬房子 1996年出版)に世界各国から廃絶運動に参加。

日本でも、「日本のうたごえ」も取り組み、作詩・作曲を公募されました。私も2つの詩に作曲をしましたが、

この作品が入選し1997年のうたごえ祭典で演奏されました。その時の審査委員長は故林 光様でした。すごくうれしかったです。

うたごえ新聞に載った「門倉さとし」さんの詩に感動し、一気にメロディが浮かび作ったことを覚えています。つたない作品ですが、地球から地雷がなくなることを願って、これからも歌い広めてほしい。

本並美徳